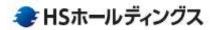
・HSホールディングス

2024年3月期

決算説明資料

本資料は、当社の2024年3月期における連結業績の概要及び今後の経営展望に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料には当社の将来に関する記述が含まれております。当該記述は当社の将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。従って、将来の業績に関しては、当社の経営環境の変化等により変更を余儀なくされることがあることにご留意下さい。

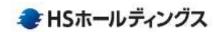


商号	HSホールディングス株式会社 (HS Holdings Co., Ltd.)			
代表者	代表取締役社長 原田泰成			
所在地	東京都港区虎ノ門五丁目11番1号 オランダヒルズ森タワーRoP1307号			
設立	1958年(昭和33年)1月21日			
資本金	12,223百万円			
グループ会社数	〔連結子会社〕3社 〔持分法適用関連会社〕2社			
従業員数	〔グループ全体〕 5,630名 (当社単体) 5名			
(臨時従業員含む)	(連結子会社) 613名			
	(持分法適用関連会社) 5,012名			

【株式情報】

上場市場	東京証券取引所 STANDARD市場		
証券コード	8699		
発行済株式総数	40,953,500株		
時価総額	40,830百万円		

2024年3月末時点



1958年 1月	当社(協立証券(株))設立
1999年 3月	H.I.S.の創業者、澤田秀雄が当社代表取締役社長に就任 (2016年11月より代表取締役会長に就任)
1999年 4月	エイチ・アイ・エス協立証券傑に商号変更
2001年 4月	エイチ・エス証券(株)に商号変更
2004年10月	大阪証券取引所ヘラクレスに株式上場 ※ 現在は東京証券取引所STANDARD市場に株式上場(証券コード:8699)
2006年 9月	エイチ・エス証券分割準備傑(当社の証券事業の受皿会社)を設立
2007年 4月	澤田ホールディングス(株)に商号変更し、持株会社体制に移行 エイチ・エス証券分割準備(株)はエイチ・エス証券(株)に商号変更し、当社の証券事業を承継
2021年12月	澤田秀雄が当社代表取締役会長を退任し、新経営体制へ移行 HSホールディングス(株)に商号変更(2022年1月1日より)
2022年 3月	エイチ・エス証券傑を売却



〔連結子会社〕3社 〔持分法適用関連会社〕2社

《主要関	係会社》
------	------

● 連結子会社 ▲ 持分法適用関連会社

2024年3月末時点

主な業種	会社名	議決権比率
	▲ ハーン銀行 (Khan Bank LLC)	49.77%
銀行	● キルギスコメルツ銀行(OJSC Kyrgyzkommertsbank)	52.90%
	▲ ソリッド銀行 (JSC Solid Bank)	46.80%
リュース	● 株式会社STAYGOLD	100.00%

《主要関係会社の設立又は当社グループ加入の経緯》

● 連結子会社 ▲ 持分法適用関連会社

会社名	沿革(設立又は当社グループ加入の経緯)		
▲ ハーン銀行 (Khan Bank LLC)	2003年 国際競争入札により株式を取得		
● キルギスコメルツ銀行 (OJSC Kyrgyzkommertsbank)	2017年 株式を取得		
▲ ソリッド銀行 (JSC Solid Bank)	2012年 第三者割当増資により株式を取得		
● 株式会社STAYGOLD	2022年 株式を取得		

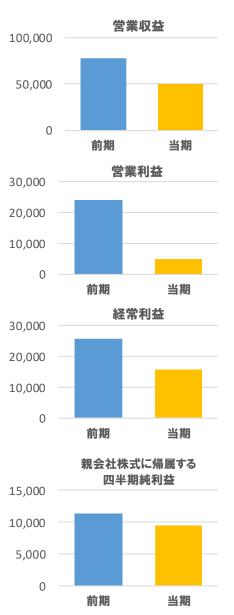


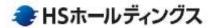
(単位:	百万円)
(+ ± ·	四/ // /

期間科目	2023年3月期 (2022年4月~2023年3月)	2024年3月期 (2023年4月~2024年3月)	前期比
営業収益	77,698	49,597	63.8%
純営業収益	51,020	18,252	35.8%
営業 利益	24,142	5,008	20.7%
経常利益	25,693	15,775	61.4%
親会社株主に帰属 する当期 純 利 益	11,372	9,463	83.2%

(単位:百万円)

科目	期間		2023年3月期 (2023年3月末時点)	2024年3月期 (2024年3月末時点)	前期末比
総	資	産	621,727	98,774	15.9%
純	資	産	81,411	72,416	89.0%
現	預	金	149,693	18,403	12.3%





2024年3月期 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(単位:百万円)

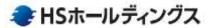
セグメント	銀行 関連事業	債権管理回収 関連事業	リユース事業	その他事業	連結
営 業 収 益	20,455	-	29,133	13	49,597
営業収益の内訳 (外部/内部)	外 20,455 内 -	-	外 29,133 内 -	外 9 内 4	-
営 業 利 益	5,883	1	△261	△736	5,008
経 常 利 益	15,802	1	△317	290	15,775

2023年3月期 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(単位:百万円)

セグメント	銀行 関連事業	債権管理回収 関連事業	リユース事業	その他事業	連結
営 業 収 益	72,881	1,611	3,202	8,606	77,698
営業収益の内訳 (外部/内部)	外 72,881 内 -	1	外 3,202 内 -	外 3 内 8,603	-
営 業 利 益	24,952	337	△276	7,334	24,142
経常利益	24,952	285	△299	9,372	25,693

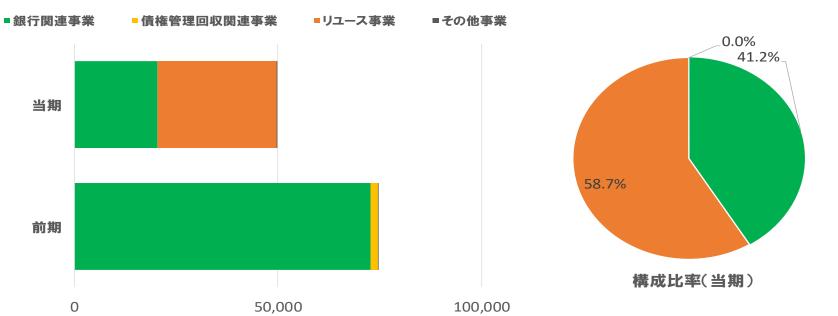
- ※ 営業収益の内訳(外:外部顧客に対する営業収益/内:セグメント間の内部収益又は振替高)
- ※ 連結は、セグメント間の内部収益を控除後の数値を表示。
- ※ 2023年3月期の債権管理回収関連事業は2Qまでの累計、リユーズ事業は4Qのみの数字となっております。



セグメント別営業収益(外部顧客に対する営業収益)

(単位:百万円)

期間セグメント	2023年3月期 (2022年4月~2023年3月)	2024年3月期 (2023年4月~2024年3月)	前期比
銀行関連事業	72,881	20,455	28.1%
債権管理回収関連事業	1,611	-	- %
リユース事業	-	29,133	- %
その他事業	3	9	275.2%
合計	74,495	49,597	66.6%



HSホールディングス㈱【個別業績】



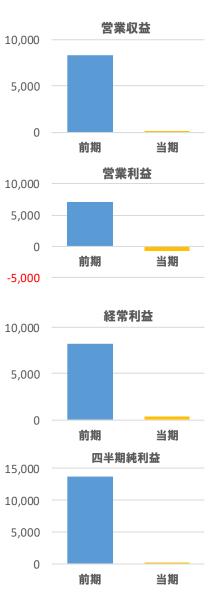
(単位:百万円)

期間科目	2023年3月期	2024年3月期	前期比
営業収益	8,304	13	0.2%
営業 利益	7,044	△733	- %
経常利益	8,273	292	3.5%
当期純利益	13,711	182	1.3%
総 資 産 【前期末/当期末】	47,858	44,505	93.0%
純 資 産	43,484	43,600	100.3%

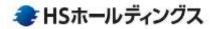
主な増減要因

■ 関係会社からの配当金が減少したことに伴い、前期比で大幅に減収し、営業損失となった。 また、前期は多額の関係会社株式売却益(約105億円)が計上されていた影響から、当期純利 益も大幅な減益となった。なお、経常損益がプラスとなっているのは、受取利息や為替差益が計 上されているため。

(関係会社からの配当金は内部取引のため、連結業績には影響しない)



ハーン銀行(Khan Bank LLC)



(単位:百万MNT)

商 号	ハーン銀行(Khan Bank LLC)	科目
所 在 地	モンゴル国 ウランバートル	lı (
資 本 金	191,219百万MNT (MNT:トゥグルグ)	Net (#
議 決 権 の 所 有 割 合	49.77%	Pro
主要事業	銀行業	Tota

期間科目	2022年12月期	2023年12月期	单位·自力MNI) 前期比
Interest income (資金運用収益)	1,396,479	2,052,185	147.0%
Net interest income (純資金運用収益)	861,011	1,053,700	122.4%
Profit for the period (当期純利益)	448,772	558,783	124.5%
Total assets (総資産) 【前期末/当期末】	15,065,883	17,350,642	115.2%

会社プロフィール

- ① モンゴル国内に500店舗を超える支店ネットワークを有するモンゴル最大の商業銀行
- ② スマートフォンアプリや非接触カードの提供等のデジタルバンキングサービスを推進

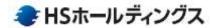
概況

- モンゴル経済は、主に石炭や金の輸出増加により実質GDPは大幅なプラス成長となった。モンゴル政府が実施した景気対策(低金利融資)の影響により、ハーン銀行の融資残高が増加しているため資金運用収益が増加したが、預金残高の増加や金利の上昇により資金調達費用が大幅に増加しているため、純資金運用収益の増加率は資金運用収益の増加率より低くなっている。全体としては、ハーン銀行の業績(現地通貨基準)は依然として増収増益が続いている。
- 個人向けにはデジタルバンキングサービスの推進、デビットカード・クレジットカードの新規発行・更新手続きの見直しによる利便性の向上、口座情報や証明書の発行等の銀行サービスを24時間365日受けることができるKIOSK端末の設置拡大など、顧客サービスの更なる向上に引き続き注力。
- 第1四半期において、ハーン銀行はモンゴル証券取引所への新規上場を果たした。新株発行を行ったため、当社の議決権保有割合が過半数を割り、第1四半期期末(当社決算日:2023年6月30日)より持分法適用関連会社となった。連結PL上は、第2四半期より持分法による投資損益に反映されている。

	2022年12月末	2023年12月末	前期末比
Customer accounts (預金残高) (百万MNT)	11,254,844	12,573,580	111.7%
Loans and advances to customers (net)(融資残高)(百万MNT)	7,534,310	9,016,975	119.7%

【為替レート】 2023年12月末 1円 = 24.22MNT 2023年1月~12月平均 1円 = 24.62MNT

ソリッド銀行(JSC Solid Bank)



商号	ソリッド銀行(JSC Solid Bank)	科目
所 在 地	ロシア連邦 ウラジオストク	Ne (i
資本金	1,877百万RUB (RUB:ルーブル)	Net
議 決 権 の所 有 割 合	46.80%	Pro
主要事業	銀行業	Tota

		(単位:百万RUB)
期間科目	2022年12月期	2023年12月期	前期比
Net interest income (純資金運用収益)	476	670	140.6%
Net operating income (純業務収益)	1,198	1,522	127.0%
Profit for the period (当期純利益)	302	357	118.2%
Total assets(総資産) 【前期末/当期末】	12,267	15,058	122.7%

会社プロフィール

- ① ソリッド金融グループの一員で、カムチャツカ地方における最大資産規模の地場銀行であり、ロシア極東地域での事業拡大を推進
- ② 日本・ロシア合弁企業の特長を活かし、両国企業のビジネスマッチングやコンサルティング業務を積極的に展開

概 況

- 法人向け融資の増加により金利収入が増加し、金利費用も個人向け定期預金の減少により金利収入の増加割合を下回ったため、純資金運 用収益は前期比で増加している。また、外貨取引の増加により純業務収益も増加している。人件費や引当金が前期比で増加しているが、結果 として現地通貨基準では最終利益も増益となった。
- ロシア経済は、ロシア国内消費の増加により実質GDP(1-12月)は前期比で3.6%の成長となったが、ロシア・ウクライナ問題を起因とする幅広 い経済制裁を受けており依然としてロシア経済の先行きは厳しく、今後、ソリッド銀行の業績に影響を与える可能性がある。
- 優良企業への貸出や為替取引・貴金属取引等の非金利収入の増加に引き続き注力。また、不良債権の回収、担保物権の売却、預金コストの 削減等により、業務の合理化とともに財務状況の改善に取り組む。

		2022年12月末	2023年12月末	前期末比
Customer accounts (預金残高)	(百万RUB)	8,108	10,004	123.4%
Loans and advances to customers (融資残高)	(百万RUB)	6,513	6,807	104.5%

【為替レート】 2023年12月末 1RUB = 1.61円2023年1月~12月平均 1RUB = 1.68円

キルギスコメルツ銀行(OJSC Kyrgyzkommertsbank)



(単位:百万KGS)

商号	キルギスコメルツ銀行 (OJSC Kyrgyzkommertsbank)	科目
所 在 地	キルギス共和国 ビシュケク	Net (1
資 本 金	1,000百万KGS (KGS:キルギスソム)	0
議 決 権 の所 有 割 合	52.90%	Pro
主要事業	銀行業	Tota

			单位:日力NGS)
期間科目	2022年12月期	2023年12月期	前期比
Net interest income ※ (純資金運用収益)	171	197	114.7%
Operating income (純業務収益)	572	572	100.1%
Profit for the period (当期純利益)	182	71	38.9%
Total assets (総資産) 【前期末/当期末】	9,454	8,798	93.1%

会社プロフィール

- ① 中央アジアの新興国、キルギス共和国に本店を置く銀行
- ② 2017年6月、当社はキルギスコメルツ銀行の株式を取得し、当社グループの一員となる

概況

- ■融資残高は利回りの高い個人向け融資が増加しており、そのため金利収益が増加している。一方で、金利上昇の影響を受けて金利費用も増加しているが、個人向け融資増加の影響が大きく純資金運用収益は前期比で増加た。また、外貨取引が大幅に減少したため非金利収入が減少し、システム費用等の販管費の増加も影響したことにより当期純利益は大幅な減少となった。キルギス国の規模が比較的小さいこともあり、依然として業績は伸び悩んでいる。
- キルギス経済は、引き続きサービス業や製造業を中心に景気は回復傾向にあり、実質GDP(1-12月)は前年同期比で6.2%の増加となった。 ただし、ロシア・ウクライナ問題やインフレ率の上昇により今後のキルギス経済の先行きは不透明。
- 今後も引き続き、中小企業融資や個人融資の増加、カード事業やモバイルバンキングなどのリテール事業の強化による非金利収入の増加を図る。

		2022年12月末	2023年12月末	前期末比	ľ
Customer accounts (預金残高)	(百万KGS)	6,677	6,377	95.5%	
Loans and advances to customers (融資残高))(百万KGS)	3,725	4,302	115.5%	Ì '

【為替レート】 2023年12月末 1KGS = 1.59円 2023年1月~12月平均 1KGS = 1.60円

♣ HSホールディングス

(株)STAYGOLD

(単位:百万円)

商		号	株式会社STAYGOLD
所	在	地	東京都渋谷区
資	本	金	90百万円
議所	決 権 有 割	の合	100.00%
主	要 事	業	リユース買取卸売・小売事業

				<u>(単位:白力円)</u>
科目	期間	2023年2月期	2024年2月期	前期比
売上	高	-	29,133	- %
営 業 利	益	-	551	- %
経常利	益	-	495	- %
当期純利	益	-	313	- %
総 資 【前期末/当期:	産 末】	5,071	5,859	115.5%

会社プロフィール

- ① 2014年4月設立の社歴の浅い会社ながら、洗練されたWEBマーケティング手法が奏功し、若年層からの支持が大きく、買取・販売が急速に拡大。
- ② ブランド物のアパレル、アクセサリー、時計、宝飾品、貴金属などのリユース品の買取卸売や小売事業を展開。
- ③ 関東、中部、近畿を中心に店舗運営。店舗買取だけでなく、宅配買取・出張買取も実施。自社オークションを通じた販売チャネルも確立。
- ・ブランドアパレル等の中古買取・販売を行う「BRING」事業
- ・ブランド貴金属や時計等を扱う「BRAND REVALUE」事業の2つを柱とする。





概 況

- 事業拡大に伴い販管費が全体的に増加しているが、時計やバッグ、ジュエリーを中心に売上が大きく増加し、営業利益等も増益となっており引き続き好調を維持している。仕入(買取)も順調で在庫残高も増加しており、今後も在庫確保と売上拡大によりさらなる成長を目指す。ただし、リユース市場は競争が激化しており、粗利率の低下などの懸念がある。
- 前期は当社グループに属していないため、前期の業績は記載しておりません。また、<u>連結上は無形固定資産やのれんの償却費が計上されているため、セグメントの利益とは</u> 一致しておりません。

	2023年2月末	2024年2月末	前期末比
棚卸資産(在庫残高) (百万円)	1,989	2,177	109.5%



《決算期の異なる会社の取扱い》 当社の決算期(3月期)と異なる以下のグループ会社に関する取扱い

会社名	決算期	連結財務諸表における取扱い/本資料の記載		
ハーン銀行(Khan Bank LLC)		■ 当社の連結財務諸表の作成に当たっては、各行における決算日(12月31		
キルギスコメルツ銀行 (OJSC Kyrgyzkommertsbank)	12月	日)現在の財務諸表を使用。また、連結決算日との間に生じた重要な取引は、連結上必要な調整を行う。 本資料のグループ各社の紹介ページでは、2023年1月~12月(又は12月)		
ソリッド銀行 (JSC Solid Bank)		末時点)の状況を記載(現地通貨ベース)。		
STAYGOLD	2月	 ■ 当社の連結財務諸表の作成に当たっては、決算日(2月28日)現在の財務諸表を使用。また、連結決算日との間に生じた重要な取引は、連結上必要な調整を行う。 ■ 本資料のグループ各社の紹介ページでは、2023年3月~2024年2月(又は2月末時点)の状況を記載。 		

《為替レート》 以下のグループ会社の財務諸表において、現地通貨を円換算する際に使用した為替レート

会社名【現地国名】	現地通貨	2022年12月期		2023年12月期	
		期末レート (2022年12月末)	平均レート (2022年1月~12月)	期末レート (2023年12月末)	平均レート (2023年1月~12月)
ハーン銀行(Khan Bank LLC) 【モンゴル国(Mongolia)】	トゥグルグ (MNT)	1円=26.07MNT	1円=24.08MNT	1円=24.22MNT	1円=24.62MNT
キルギスコメルツ銀行 (OJSC Kyrgyzkommertsbank) 【キルギス共和国 (Kirghiz republic)】	ソム (KGS)	1KGS=1.54円	1KGS=1.54円	1кgs=1.59円	1KGS=1.60円
ソリッド銀行(JSC Solid Bank) 【ロシア連邦 (Russian Federation)】	ルーブル (RUB)	1RUB=1.78円	1RUB=1.99円	1RUB=1.61円	1RUB=1.68円